

三島市

ふりがな	みなみサポートーズ（みしましりつみなみしょうがっこうちいきがっこうきょうどうほんぶ）
団体名	373 サポートーズ（三島市立南小学校地域学校協働本部）

平成 28 年度から学校支援地域本部として活動を開始、令和 2 年度からは、地域と学校とが連携・協働し、地域全体で子供を育てるという視点をもった地域学校協働本部へと発展させ、活動を継続している。元自治会長や現・元 PTA 会長、元 PTA 役員、おやじの会会长などが推進員として、学校と地域と保護者とをつなぐ役割を果たし、地域学校協働活動につなげている。373 サポートーズでは、PTA やおやじの会との連携を意識した活動を数多く行っている。特に、放課後学習支援やおやじの会のイベントは、参加者も多く、学校・家庭・地域をつなぐ活動になっている。

活動内容等

(1) 事業の目的及び活動の方向性		「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた基盤として、地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていくため、「地域学校協働本部事業」を実施する。
活動体制	(2) 地域住民が主体となって活動している様子	<ul style="list-style-type: none">・地域学校協働本部実行委員会を年 5 回開催。・本部には、自治会長経験者、PTA 役員の OB、現役の PTA 役員、おやじの会の新旧会長、放課後学習会のコーディネーター、読み聞かせの代表、スクールガードの代表等が所属、安全・安心な学校づくりに努めている。・地域学校協働活動には、保護者・地域住民が多数参加し、子どもとともに活動を行っている。
	(3) 連携団体等	学校運営協議会、PTA、おやじの会、スクールガード
	(4) 活動年数	平成 28 年度から活動を開始して、今年度で 10 年目になる。
	(5) 参加状況	登下校の見守り年間 200 日 14 人参画、花壇ボランティア年間 3 回 14 人参画、放課後の学習支援年間 13 回 10 人参画、授業内支援 30 日実施 3 人参画。
	(6) 活動内容及び成果	<p>保護者や地域住民、地元の大学に通う学生による「放課後学習」（みしま寺子屋）を令和 6 年度は 13 回実施し、学力の底上げと放課後の居場所づくりを担っている。ターゲットを 3 年生算数に絞ったこと、曜日を金曜日から木曜日に変えたこと、保護者による見守りから地域ボランティアや大学生ボランティアも入れた学習支援にすることで、参加児童が急増した。</p> <p>おやじの会が企画運営する「通学合宿」等のサポートをしている。イベントでは、大人も子供も一緒になって本気で活動を行ったり、楽しんだりしたりしている。通学合宿「おやじと泊まろう」では、200 名以上の参加があり、大盛況である。イベントは通学合宿を含む年 4 回実施している。</p>
(7) その他特記事項		